

## シリーズ1、病虫害等による庭木の被害とその対策 (12)

### —富山市内におけるアメリカシロヒトリの発生状況—

日本樹木医会富山県支部

樹木医 西村 正史

今年も、街路樹や庭木にアメリカシロヒトリの被害が目立つ季節になりました。今回は富山市内で実施されたフェロモントラップによる成虫捕獲数の調査結果に基づいて、成虫の発生時期、被害の発生時期、毎年の発生量などを解析した結果をお知らせします。

なお、この調査は富山市公園緑地課により実施されたものです。

けるこの害虫の3齢幼虫の時期を推定したのが表-1です。ばらつきはありますが、この表から第1世代では5月25日頃から6月25日ころまで、第2世代では7月30日頃から8月15日頃までが目安になるかと思えます。この時期に被害を受けやすい街路樹や庭木を観察し、巣網があれば高枝バサミ等で除去してください。

#### 成虫の発生時期

図-1は、フェロモントラップに捕獲された成虫数をトラップ1日当たりの成虫数に換算した値を示したものです。この図から1年に2回発生することがおわかりかと思えます。また、越冬した世代(第2世代)よりも夏の世代(第1世代)の発生量の方が多いいこともわかります。

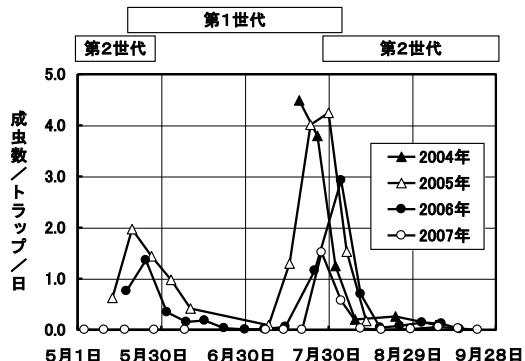


図-1 フェロモントラップで捕獲された成虫数の季節的变化

#### 有効な防除対策の1つである巣網の除去時期

この害虫の防除は巣網を除去するのが最も簡単で確実な方法ですが、被害に気がついた時には被害がすでに蔓延しており、薬剤にたよらざるをえない状況になることが多いようです。ところで、巣網の中で大半の時間を過ごしている3齢幼虫までの時期は成虫の発生最盛期の日から10℃以上の温度を積算していった値が300を超えた日までであると言われています。この成果を利用して富山市内にお

表-1 巣網の撤去時期

世代	年	捕獲数のピーク 月日	3齢になる平均日 月日
第1世代	2005	5月24日	~ 6月22日
	2006	5月29日	~ 6月26日
	2007	—	—
第2世代	2004	7月23日	~ 8月08日
	2005	7月27日	~ 8月13日
	2006	8月07日	~ 8月23日
	2007	7月31日	~ 8月15日

#### 発生量の年毎の変化

図-1の発生時期におけるピーク時の成虫数を経時的に示したのが図-2です。この図から2004年以降2007年まで減少傾向にあることがわかるかと思えます。この害虫は突発的に大発生することはないので、今年の被害は少ないものと思われれます。

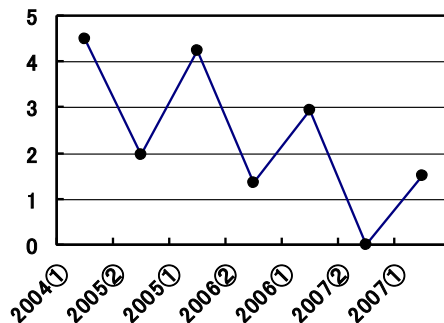


図-2 個体数の経時的変化